

施策マネジメントシート ～令和2年度の振り返りから令和3年度の取組へ～

①計画⇒実施 (Plan⇒Do)

(5月中旬に記入)

長期振興計画の位置づけ	まちづくり分野	ひと分野	担当課	社会教育課			
	政策分野	文化・スポーツ	課長名	中里 千秋			
	施策	18 社会体育の充実	重点施策の該当	R2	-	R3	-
施策の目的	対象	市民	意図	スポーツ・レクリエーションを通じて、心身ともに健康的な生活を営むことができる			

施策の目標指標

目標指標(単位)	長振策定時	指標の推移				最終目標値
	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和1年度実績値	令和2年度目標値	令和3年度目標値
スポーツ活動に取り組んでいる人の割合(%)	39.7	44.2	41.8	46.0	41.7 (46.0)	47.0
体育施設利用者数(人)	78,186	84,012	80,005	75,173	65,137 (85,000)	85,000

市民アンケート調査の結果(施策に関する重要度と満足度)

平成29年度実績		平成30年度実績		令和元年度実績		令和2年度実績		令和3年度実績	
重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)
57.8	29	61.2	29.3	59.6	28.8	55.2	23.4		
重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI
49.9	19.6	54.7	18.2	51.7	16.6	46.9	11.9		

施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連戦略No.	成果指標(単位)	長振策定時	指標の推移				最終目標値
			28年度実績	29年度実績	30年度実績	1年度実績値	2年度実績値	3年度目標値
体育施設の充実		スポーツ活動に取り組んでいる人の割合(%)	39.7	44.2	41.8	46.0	41.7 (46.0)	47.0
スポーツ・レクリエーションの振興	8-19	体育施設利用者数(人)	78,186	84,012	80,005	75,173	65,137 (85,000)	85,000

②-1 振り返り(Check)

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応	
<p>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長から「基本的対処方針に基づく催物の開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等」が適宜発出され、イベント開催制限やイベント開催時に必要な感染防止対策について基準が示されたことから、本市の社会教育施設においても、その基準に沿った形で感染症対策を講じてきた。(イベントの開催可否の判断、会議室の人数制限、マスク着用、手指消毒、三密対策、検温、感染症アプリの導入、利用者カードの提出など)。令和3年度も引き続き、当面の間同様の対策を講じていくこととする。</p> <p>・社会体育各種事業の実施可否については、その時々新型コロナウイルス感染症の状況を分析しながら、12校区それぞれのご意見を伺った上で総合的に判断してきた。今後とも、市民の安全安心を第一に、広くご意見を伺いながら近隣町とも情報共有して慎重に検討していきたい。</p> <p>・老朽化している社会体育施設については、計画的な予防保全にシフトし延命化を図っていく。常に管理人と情報共有しながら施設の安全性には十分配慮したうえで補修等を行っていく。</p> <p>・小規模地区から市民体育祭や駅伝大会などの選手役員等の選出が非常に厳しいとのご意見が出されていることから、これまでも参加者要件等の見直しを行ってきた。今後とも柔軟な対応をとっていきたい。</p>	
施策の成果(貢献度の高い事業等)と現状・課題	
成果	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の開催可否については、その都度関係団体等のご意見を伺いながら慎重に協議を重ね判断してきた。最終的には、市民の皆様の安全安心を確保することが第一との判断から、会議については書面決議での対応としたが、残念ながらイベント等の多くは実施することができなかった。</p> <p>・施設改修事業では、6月の強風により市民体育館の舞台上の屋上防水箇所が一部剥がれたことに伴い、舞台壁面にも影響し漏水箇所が発見されたため、至急補修を行った。</p> <p>・施設管理事業では、各施設の利便性の向上に努めるとともに、安全性・緊急性には十分配慮した上で修繕等を行った。例)市民体育館のアリーナ内の壁の所々の破損に伴い、利用者の安全性を確保すべく破損箇所の張替修繕</p> <p>・スポーツ交流合宿誘致については、新型コロナウイルス感染症の影響により積極的な受け入れ活動ができなかったが、今後の誘致活動に向け、HPを充実させるとともに誘致活動の際に利用するパンフレットを作成した。</p>

施策マネジメントシート ～令和2年度の振り返りから令和3年度の取組へ～

<p>現状・課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、社会体育事業のほぼすべてが実施できなかった。第4波の懸念もあり、なかなか先が見通せない状況にあるが、現段階では、令和3年度事業については感染対策を徹底したうえで実施していきたいと考えている。 ・現状、スポーツ活動については、人口減少、少子高齢化も相まって、スポーツ少年団、各連盟の競技人口は減少傾向にあるが、競技自体は盛んに行われている。 ・スポーツ自体は盛んに行われているが、「スポーツ活動をする人の割合」がなかなか伸びないということは、スポーツ活動をする人が固定化されてきていると思われる。底辺を広げていくために、幅広く気軽に参加しやすいスポーツレクリエーション活動の構築を模索していきたい。 ・社会体育施設は建設して30年から40年程度経過し老朽化が進んでいる。これまでの従来の手法から延命化に切り替え、計画的に予防保全にシフトしていくことで、施設を長く使い続けることができる。各種計画等との整合性を図るとともに、安全性緊急性には十分に配慮しながら対応していきたい。 ・スポーツ交流合宿の誘致団体を増やすためには、ほかにはない本市の魅力発信が重要であるため、積極的な情報発信と合宿メニューの構築を図ってきたい。
<p>今後の方向性</p>	<p>今後の方向性の根拠等(他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入)</p>
<p>拡大・充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設の管理運営においては引き続き、新型コロナウイルス感染状況に注視しつつ、徹底した感染対策を行っていく。(検温、利用者カードの提出、マスク着用、手指消毒、三密の回避、会議室収容人数の半数など) ・生涯スポーツをさらに推進させるため、総合型スポーツクラブが十分に機能するよう支援を行っていく。 ・新型コロナウイルス臨時交付金を活用し、市民体育館に大型ポータブルファンと冷風機の導入を予定している。換気対策と熱中症対策の両面から有効的だと思われる。 ・スポーツ交流合宿誘致については、スポーツの技術力・競技力の向上、さらには経済波及効果への期待感から多くの自治体に取り組んでいる。それだけに誘致合宿団体を増やすためには、本市にしかない魅力発信が求められる。HP等を活用した魅力発信と積極的な誘致活動を行いながら、「西之表市で合宿がしたい、合宿に来てよかった」と思えるような付加価値のある合宿体系を構築できればと考えている。ただ現状としてコロナ渦の中、宿泊施設であるあっぱ～らんどふれあい館が、新型コロナ感染者が発生した場合の一時的避難場所として位置付けられていることから引き続き、関係課と協議を重ねていきたい。 ・市民総参加の市民体育祭や駅伝競走大会について、その時々に応じ実施要項等の見直しを柔軟に行ってきたい。 ・現有する社会体育施設は計画的に予防保全をしながら延命化を図っていく。なお、大規模な施設整備については、優先順位を決めたうえで慎重に検討していきたい。今後とも引き続き、市民の皆様の安全安心を第一に、各施設の管理人と連携をとって修繕等時期を逸することのないよう対応していきたい。
<p>②-2 政策部会による振り返り(Check) (6月中に記入)</p>	
<p>今後の方向性</p>	<p>政策部会で出された施策に対する意見等(将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など)</p>
<p>拡大・充実</p>	<p>【教育振興部会】 ○ 施策担当課が記載する方向性のとおり。</p>